読むと嘉楽のまちが♥好き♥になる

嘉楽学区ニュース

（からくがっく）

上京区社協が発行する、コロナ禍における学区内の動きをお伝えするニュースです。

No.1　Sept.2020

コロナ禍の中でも、安心して暮らし続けられるまちづくりが、嘉楽学区では行われています。

嘉楽学区では今日も、３密や衛生面に気を配りながらまちづくり活動が行われています。
今回は、嘉楽社会福祉協議会が６月27日に行ったいきいきサロン（介護予防の取組み）の様子を紹介します。

◎「待ちわびた！」「久々に会えてよかったわ」

この日は、緊急事態宣言解除後初めての開催。嘉楽中学校１階のふれあいルームには、開始時間前から続々と参加者さんが来られました。「待ちわびた！」「久々に会えてよかったわ」と、みなさん口々に話されました。

プリザーブドフラワーとは、英語の「プリザーブド（保存された）」が語源の、生花に特殊な加工を施した花のこと。水やりの必要はなく、保存状態がよければ３年くらいもつそうです。
参加者さんたちは、開始前に見本を見ながら「こんな器用にようつくらんわ～」と話されていましたが、講師の先生のわかりやすい説明で、思い思いの作品を１時間ほどでつくりました。「頭と指先の体操になった」「玄関に飾ろうかしら」「今度は孫と一緒に作りたいね」と話されていました。

◎いろいろ試しながら、みなさんの意見を伺いながらコロナ禍に負けない取り組みをすすめたい

スタッフの方にお話を伺いました。

今回、時間を12:00までに短縮して開催しました。会場の中学校とも協議し、あまり声を出さなくてもできる内容を考えて…。誰にとってもリスクがない形での開催を目指しました。
緊急事態宣言の間は活動を休んでいました。私たちも活動したいけれどできない・見守りしたいけれど十分できない…というジレンマの中にいました。今日、どのくらい人が集まってくれるかなと心配していましたが、みなさん楽しみにして来てくださって良かったです。
これからもいろいろ試しながら、みなさんの意見を伺いながら、コロナ禍に負けない取り組みをすすめていきたいですね。

会場では、非接触型体温計を使った検温、消毒、換気が行われていて、担い手の方々がコロナ感染拡大防止に努めておられました。

活動の内容は、コロナ禍の状況により変更となる可能性があります。
最新の活動は上京区社協（Tel:432-9535）までお尋ねください。

＼反対側の面も、ぜひご覧ください！／